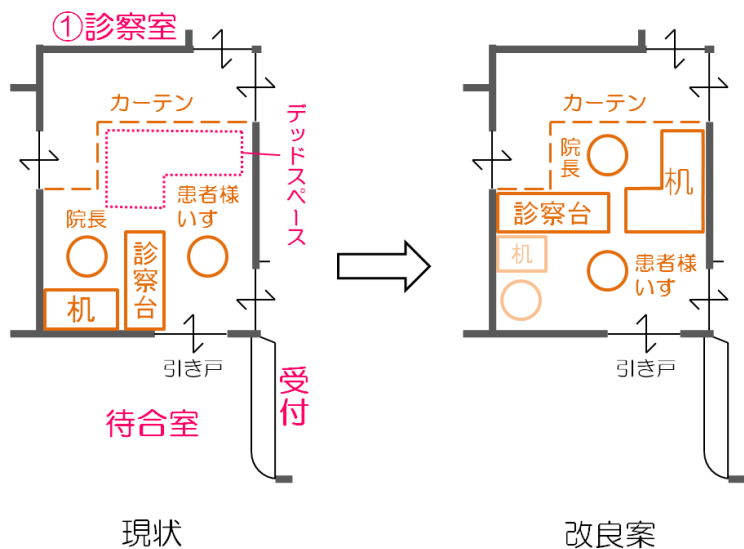


開院後3年強の実績を踏まえ、今年10月以降、院内（特に診察室）のレイアウトを大幅に見直します。改修案の詳細は以下の通りです。:  
 (改修案は細部が変更になる可能性あり)



① 患者様いす周囲のスペース拡大

- ・診察台と背後の壁との幅を広げ、**圧迫感を解消**するとともに、患者様にゆったりお座りいただけるようにいたします。
  - ・患者様いすと入口引き戸との間に適宜スペースを設け、**車いす**から患者様いすにお移りいただきやすくします。
  - ・お付き添いの方の十分な居場所を確保するとともに、当院スタッフが受付側から介助等に入りやすくします。
  - ・院長用の机を大型化し、院長の診療時の事務作業（パソコン入力、他院向け紹介状のご用意など）の能率化を図ります。  
 →待ち時間の短縮、患者様と向き合うお時間の拡大につなげます
- (・将来的に、患者様の介助や院長の事務作業補助等を目的とした専任スタッフを配置するためのスペースも予め確保します。)

② 受付カウンター（内側）のテーブル面積拡大

- ・パソコンモニターの台座撤去（参考：→8/27資料）に続き、カウンター内側の改良を行い、受付業務を更に能率化します。  
 →来院受付・お会計の分離により、特にお会計までの時間短縮

引き続き、より良い医療のため全力を尽くしてまいります。

以上